

目次

- P1 …コロナ禍でのあすなろ病棟ゲーム大会開催
- P2,3…センター紹介⑨ 【地域支援課】
- P4 …お薬の紹介 【医療部薬局】



カラフルとは、個性豊かな子ども達とその子らしく過ごしていくことや、時には他の色と混じって新しい色をつくりあげていくことを表現しました。



## コロナ禍でのあすなろ病棟ゲーム大会開催!!

～ 子どもも職員も全力で楽しみました♪ ～



ある日のあすなろ病棟。今日はゲーム大会です。食堂に子どもたちが集まり、職員の説明を聞いています。「楽しいゲーム大会になるよう、みんなで頑張りましょう」と声をかけられると、「ゲーム大会出たくない…」「人がたくさんいるところはいやだ…」といった声が聞こえてきました。

あすなろ病棟に入院する子どもの多くは、様々な精神疾患や発達上の問題から、集団の中で人と関わる楽しさ・おもしろさの体験が不足しており、例えばあそびであっても不安を感じてしまいます。そういった子どもたちに対して、入院治療では個々の発達段階や障害特性に応じて、2-3名の小集団あそびから200名を越えるセンター全体活動まで、様々な規模の集団療育を企画し、『あそび直し』の機会を提供しています。そのひとつが、キャニングクラブの大規模療育『ゲーム大会』です。



本来は、あすなろ3階病棟とあすなろ4階病棟が合同で行う活動ですが、今年度は、新型コロナウイルス感染予防の観点から、病棟間の接触を減らすため病棟別での開催となりました。

小学生から中学生までの男女が入院する3階病棟の子どもたちは、緊張した面持ちで体育館に入場してきましたが、真剣に競い合うスタッフや、意外な一面を見せるスタッフの姿を見て、少しずつリラックスして会に参加できるようになりました。時間内に何度も巨大オセロをひっくり返す『オセロゲーム』では、全力で走りまわり、負けても怒らずゲームを楽しむことができました。

小学生高学年から中学生までの男子が入院する4階病棟では、自発性や主体性を高めるために、中学生のひとりにゲーム大会の司会を担当してもらいました。一緒に生活する仲間が司会をすることで、和やかな雰囲気ですべてを進めることができました。『ジェスチャーゲーム』では、ジェスチャーが意図しない内容に変わっていく過程を、笑顔で受け入れ、楽しむことができました。

キャニングクラブでは、『ゲーム大会』以外にも『センター祭』『療育キャンプ』『冬あそび会』といった大規模療育活動を計画しています。特に『センター祭』は、児童精神(あすなろ)病棟・小児整形(草の実)病棟の子どもたちと、センターで働く全職員が合同で行う活動です。それぞれの活動の準備や練習を通して、これからも全病棟の子どもたちの“こころ”と“からだ”の成長を、スタッフ一同で支えていきたいと考えています。

草の実の K  
あすなろの A  
難聴児支援の N  
+CAN (できた!の意味)  
を掛け合わせて命名しました♪

### K・A・Ning クラブ





## 地域支援課 〈地域療育部門〉

障がいのあるお子さんが地域で必要な支援を受けられるよう、療法士がチームで県内各地の児童発達支援センターや特別支援学校などに出向き、巡回療育・発達相談を行います。

また、地域における関係者を対象に専門的な研修を行っています。

### 療育相談



児童発達支援センター、特別支援学校、  
地域校の特別支援学級、市町（保育園・幼稚園）など

PT、OT、ST、が  
相談内容によって助言させていただきます。

対面やオンライン  
で実施します！



理学療法 (PT) では、



座る、歩くなどの基本的な姿勢  
や運動能力の獲得及び日常生活  
の中での運動能力の獲得や維持  
に必要な運動機能への働きかけ  
や助言を行います。

作業療法 (OT) では、



子どもたちが生き生きと生活で  
きるよう、遊びや学習、日常生活  
動作等の様々な作業活動の場  
面で、お子さんの特性や発達段階  
に考慮した働きかけや助言を行  
います。

言語療法 (ST) では、



ことは・コミュニケーションや  
食べることに発達の遅れや  
障がいのあるお子さんに対し、  
相談・支援・助言を行います。

三重県立子ども心身発達医療センターと三重県立かがやき特別支援学校草の実校による  
肢体不自由児にかかわる教職員への支援が始まりました！

医療と教育が一体となった支援を行います。

対象：地域の小中学校の肢体不自由児にかかわる教職員

### 基礎講座

毎年、医師・PT・OT・ST による基礎的な内容の講座を実施しています。  
子どもに携わる、様々な分野の方が対象です。

※上記の他にも、専門職向けの研修も行っております！





# お薬の紹介

子ども心身発達医療センターでよく使用される医薬品は次のとおりです。



分類	作用	副作用	代表的な薬の名称
筋弛緩薬	筋肉の緊張を和らげる	脱力感、筋力低下、めまい、疼痛、注射部位腫脹	ボトックス注
		反射運動能力の低下、眠気、めまい、低血圧、吐き気、けん怠感、ふらつき	テルネリン
抗不安薬	気持ちを落ち着かせ、緊張や不安を和らげる	眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下、吐き気、便秘	ワイパックス セルシン
催眠薬	寝付きを良くしたり、睡眠のリズムを整える	翌朝以降まで、眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下、頭痛	ベルソムラ メラトベル ロゼレム
抗精神薬	興奮を抑えて不安、緊張などを和らげたり、何もやる気が起きない、何も興味が持てないというような状態を改善する	眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下、じっとしてられない、手足の震え、よだれ、不自然な歩行、体重増加	リスパダール エビリファイ ヒルナミン
注意欠陥/ 多動障害薬	脳内の神経伝達物質を調整し、症状を改善する	めまい、眠気、目がかすむ、食欲減退、睡眠障害	コンサータ ストラテラ
		傾眠、血圧低下、頭痛、口渇、めまい	インチュニブ
抗うつ薬	気持ちを楽にして、意欲を高める 自分の意思に反して特定の考えが頭から離れなかったり、ある行動を繰り返す状態を改善する	眠気、めまい、吐き気、口渇、便秘、倦怠感、食欲不振、胃不快感	ルボックス ジェイソロフト サンバルタ
抗てんかん薬	てんかん発作を抑える	眠気、めまい、注意力・集中力・反射運動能力などの低下、けん怠感、発疹、頭痛・頭重、立ちくらみ、口渇	デパケン、セレニカ、 テグレトール、イーケブラ、 ラミクタール
気分安定薬	感情の高まりを抑えたり、気分の変動を抑える	眠気、めまい、注意力・集中力・反射運動能力などの低下、けん怠感、発疹、頭痛・頭重、立ちくらみ、口渇、手足の震え	デパケン、セレニカ、 テグレトール、リーマス、 ビプレッソ

※ 副作用は個人差が大きく、必ず出現するものではありません。

また、以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。



## 広報委員より

センター設立から4年が経過しました。カラフルもその内容をより良いものとしていきたいと考えています。ご希望やお気づきの点がありましたらお寄せください。  
広報委員(石田・西岡・大場・桜井)



## 三重県立子ども心身発達医療センター

〒514-0125 三重県津市大里窪田町340番5  
電話 059-253-2000 (代)  
FAX 059-253-2031  
URL <https://www.pref.mie.lg.jp/CHILDC/>

